

「共助のコンセプト」で地域モビリティを確保する

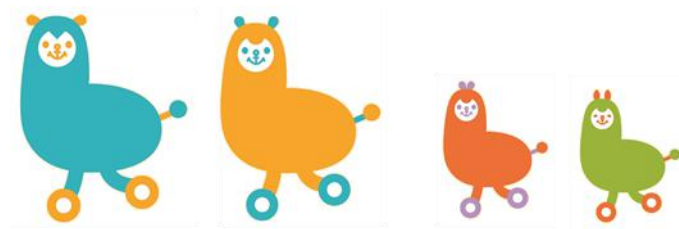
～石巻発カーシェアリング・ライドシェアリングの取り組み～

平成29年8月9日

吉澤武彦



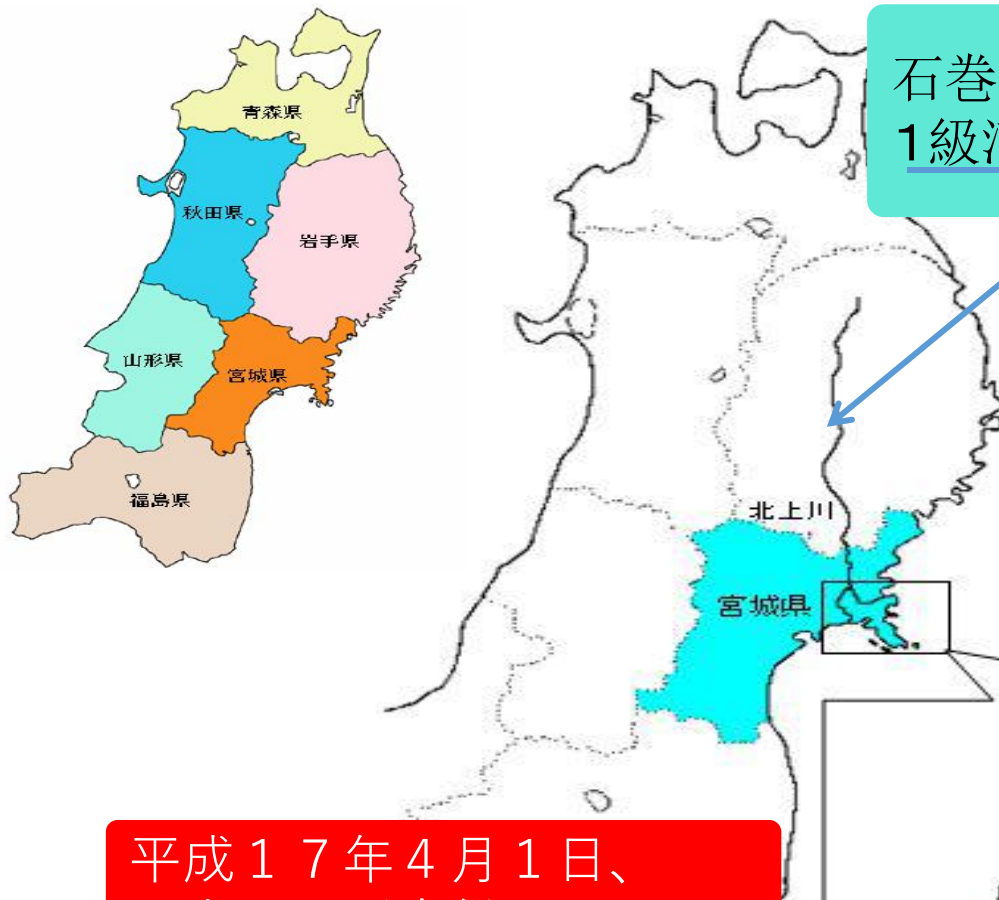
一般社団法人
日本カーシェアリング協会
Japan Car Sharing Association



石巻市について



石巻市は、宮城県の東部、
1級河川北上川が太平洋に注ぐ河口部に位置



基本データ（平成27年2月末現在）
※人口・世帯数の（）内の値は震災前（平成23年2月末）のデータ

面	積	555.78km ²	
人	口	149,561人	(162,822人)
世	帯	数	59,901世帯 (60,928世帯)

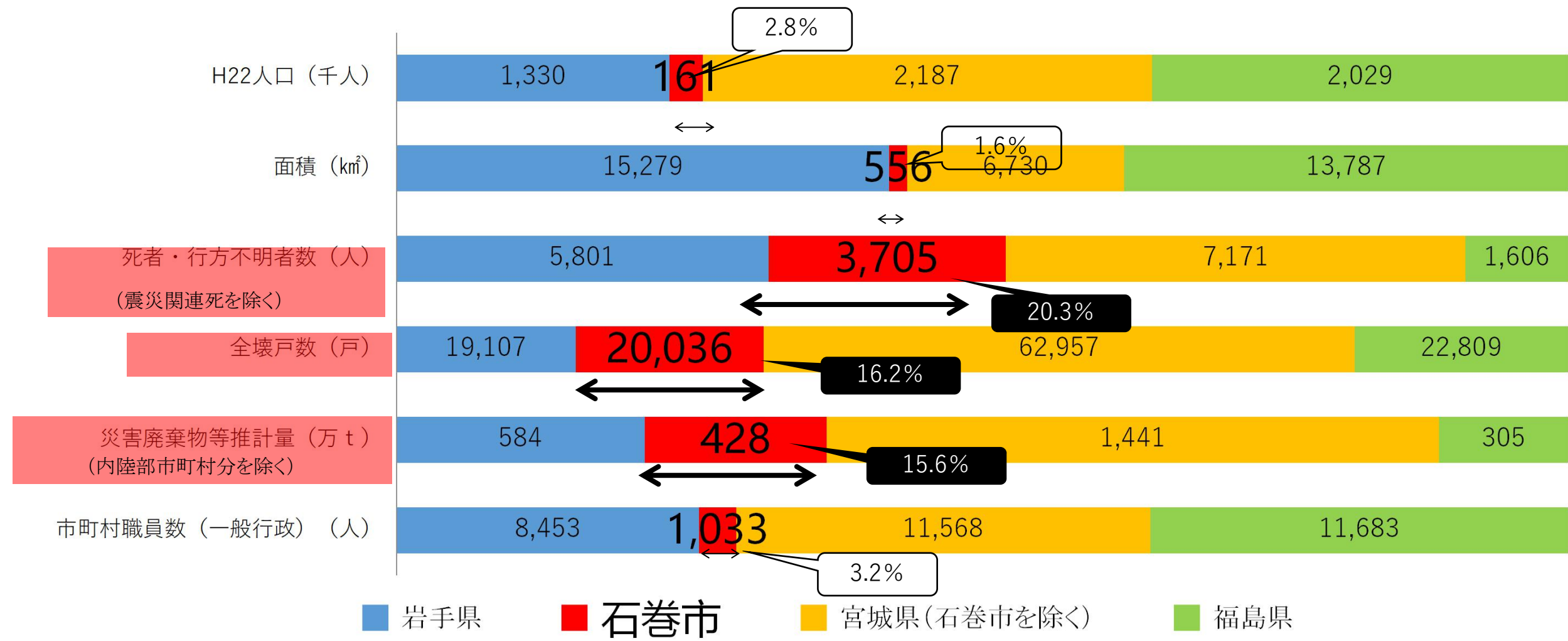
平成17年4月1日、
1市6町が合併

航空自衛隊
松島基地

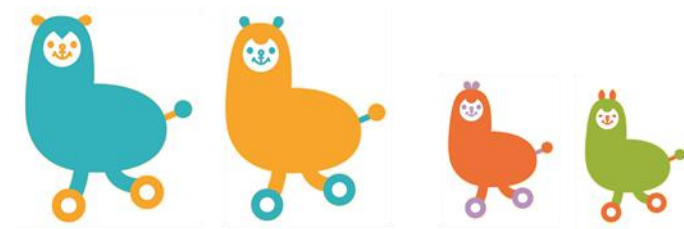
女川原発



石巻市の被害状況



被災3県における石巻市の被害(死者・行方不明者数、全壊戸数、災害廃棄物等推計量)のシェアは、人口・面積等に比べてかなり高い。



きっかけ

きっかけ



故・山田和尚氏（元・神戸元気村代表）

初動の動き

①車集め企業回り



②1台目GET



③提供先探し



⑥公的機関と調整



⑤1台目提供



④カーシェアリングを学ぶ



2011年10月20日。
最初の本格運行始まりました。





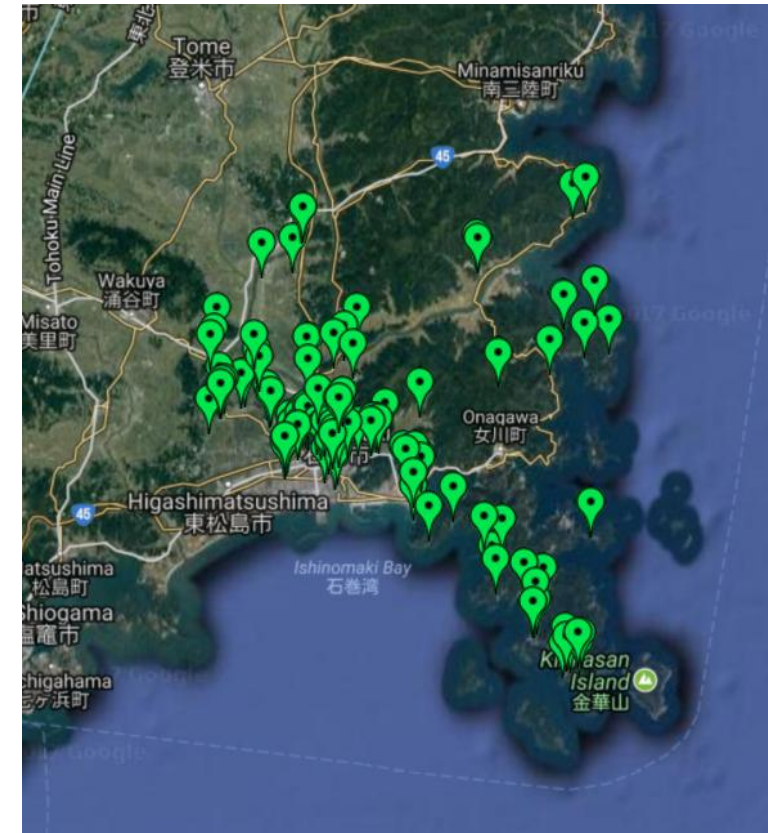
1月11日、ガリバーインターナショナル様から25台の車両の提供を受ける。

当時の仮設住宅の状況

- ・ 仮設住宅が不便な場所に設置されている。
- ・ 車を失って移動に困っている。
- ・ これまで地域の世話役をやってきたが、自分の事で精一杯。
- ・ 周りに頼れる人がいない。
- ・ 元気が出ない。



Q.車を今回の震災で失いましたか？



石巻市内で建設された仮設住宅
(134箇所)

カーシェアから生まれたコミュニティ 『コミュニティ・カーシェアリング』

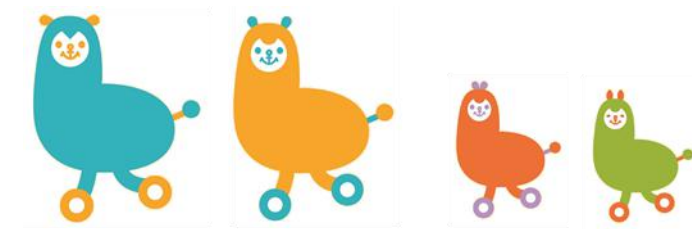


2012年2月石巻市の委託を受け、
『カーシェアリング・コミュニティ・サポートセンター』設立。



スタッフ10名（常勤5名）
※2017年本日現在

コミュニティ・サポートの業務内容



導入サポート

- ・地域情報収集
- ・アンケート調査
- ・説明会
- ・テスト運行

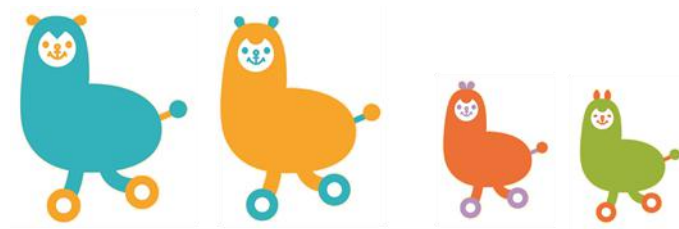
運営サポート

- ・利用状況確認
- ・ヒアリング
- ・ルール作り等各種調整



地域連携

- ・行政
- ・企業
- ・教育機関等



産官学民連携の動きへ

(石巻エコE Vカーシェアリング検討委員会)

石巻エコEVカーシェアリング検討委員会

(仮設住宅 ⇒ 復興住宅)



<検討委員会の目的>

- ・コミュニティカーシェアリングの効果を確認（主に『移動』『コミュニティ形成』『防災』）
- ・持続可能なモデル化の構築（課題：ボランティアの負担が大きい・協会の収入がない）

石巻市の中での持続的な連携と役割分担を検討



2013年8月
仮設でEVカーシェア
スタート（協力：三菱自動車工業）

2014年9月
石巻市へ協力の要望書提出

1 1月検討委員会設置

2015年6月
吉野町復興公営住宅で
実証実験実施（約150世帯）

検討委員会メンバー：石巻市関係課・地元教育機関・地元住民組織・コンサルタント等



復興住宅移行期の背景

NEWS石巻かほく

ツイート

8

いいね！

27

2016.06.10

石巻市、復興公営住宅住民調査 入居者の高齢化率39.0%

東日本大震災の被災者が暮らす石巻市内の復興公営住宅で、入居者の高齢化率が39.0%となり、市の高齢化率を9ポイント近く上回っていることが9日、市の訪問健康調査で分かった。

入居世帯の23.6%が1人暮らしの高齢者であり、入居者の半数以上が病気を抱えていた。行事へ参加しない住民も7割を数え、高齢者や病気を抱える住民への支援体制づくりや被災者の孤立防止が課題となっている。

調査は石巻市が復興公営住宅の住民を対象に初めて実施。2015年1月～16年2月に入居した1316世帯に対し、事前に配布した調査票を基に看護師らの訪問員が面談で1104世帯（2394人）から回答を得た。

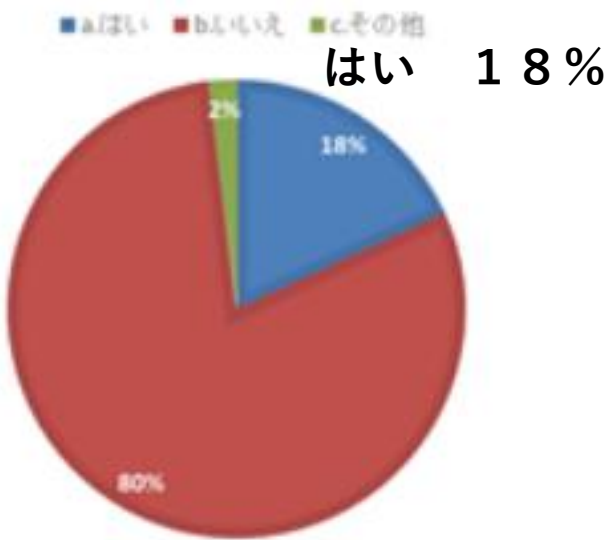
高齢化率 39.0

(全国平均 26.7%)
(石巻平均 30.35%)

市の高齢化率を9ポイント近く上回っている。



Q.移動に困っていますか？

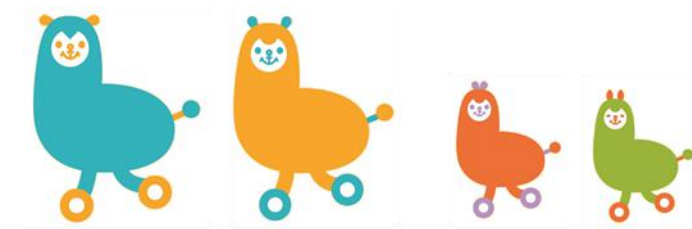


Q.団地内に仲のいい知り合いはいますか？



高齢化 ・ 交通弱者 ・ コミュニティ形成の必要

石巻エコEVカーシェアリング検討委員会での モデル化に向けての取り組み



- ・検討委員会での協議
- ・専門家へのヒアリング



- ・利用ミーティング

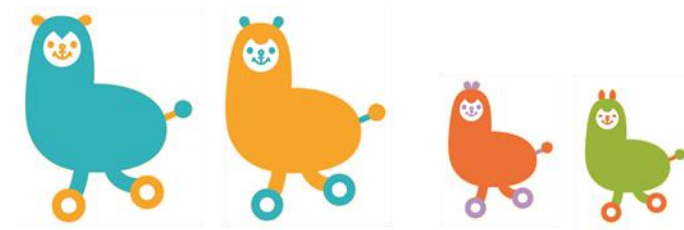


- ・利用者アンケートインタビュー



- ・現場での活用





基本的な形 (内容)

コミュニティ・カーシェアリングのポイント1

— 目的は「地域づくり」 —



吉野町カーシェア会会則

1：目的

吉野町カーシェア会（以下「本会」といいます。）は、車を共同で活用することによって、地域住民同士がお互いに助け合う地域づくりを目指します。

2：会員

① 本会の会員は、第1条に定める目的に賛同し、入会申込書より申し込み、会長の承認

吉野町カーシェア会、メンバー募集！

この団地内カーシェアリング利用者有志で会を作りました。車の経費をみんなで分担して、楽しく、便利に、お得に車を利用するシステムです。

『車足りない』セカンドカーとして必要な時だけ利用。

『たまには旅行に行きたい！』時々旅行も企画。

『移動に困ってる』住民ボランティアが代行運転で協力。

500円（5km・1時間毎）

※金額は預り金です。数か月に1回経費実費で清算します。余剰金が出れば返金し、不足分が出れば追加徴収となります。
※預り金は、時間と距離は高い方で繰り越して計算します。
例）3kmしか走行していなくても、2時間半車を利用すれば1,500円。30分しか使っていなくても、13km走行すれば1,500円です。

現在メンバー40名
このマグネット貼ってお宅の方に利用の様子を覗いてみてください。

吉野町カーシェア会利用ルール

1. 予約は、基本的に前日まで。
2. 外出支援は、8～16時の時間帯で。
3. 禁煙。
4. 車使用後は、簡単な掃除を行う。
5. 利用時に会費（上記）を預け、数か月に1度、定期的に清算を行い、余剰金は返金し、不足分は追加徴収を行う。

外出支援のお手伝い！ボランティアドライバー募集中。

この団地内で、移動に困っている方の運転を代行して目的地まで運ぶボランティアを大募集しています。空いている時間を利用して、ボランティアに参加していただけたらとっても助かります。週1回でもOKです！

＜お申込み・お問合せ＞

利用には会員登録（無料）が必要です。
一般社団法人
日本カーシェアリング協会
0225-22-1453
（受付時間：平日9時～18時）

吉野町カーシェア会
担当：

（受付時間：8時～16時）
※運転中は応答できません。ご了承下さい。

大事なことの1

車を運転して利用する人も、運転代行のボランティアの方に協力してもらって移動する人も、経費を共に負担する車の共同利用です。

大事なことの2

タクシーとレンタカーではなくて住民同士の助け合い（互助活動）です。ボランティアのみんなのプロドライバーとは違います。



利用パターン



①個人利用



③旅行



②乗り合い 外出支援



④防災訓練



石巻市総合防災訓練の様子



電気自動車17台を吉野町復興公営住宅に集め、
「太陽光発電のみを活用した、電気自動車充電システム」で充電訓練を実施。
その後、市内16箇所の被災想定地区へ向かい、各地区で給電訓練を行った。

★

充電訓練



④

給電訓練

⑤

⑥



コミュニティ・カーシェアリングのポイント2



— 自分たちでルールを決めて運営する —

吉野町カーシェア会、メンバー募集！
この度団地内カーシェアリング利用者有志で会を作りました。車の経費をみんなで分担して、楽しく、便利で、お得に車を利用するシステムです。

『たまには旅行に行きたい！』時々旅行も企画。
『移動に困ってる』住民ボランティアが代行運転で協力。
『車が足りない』セカンドカーとして必要な時だけ利用。

500円 (5km・1時間毎)
※金額は預り金です。数か月に1回経費実費で清算します。
※余剰金が出れば返金し、不足分が出れば追加徴収を行います。
※預り金は、時間と距離は高い方で繰り越して計算します。
例) 3kmしか走行していても、2時間半車を利用すれば1,500円。30分しか使っても、10km走行すれば1,500円です。

現在メンバー40名
このマグネット貼ってお宅の方に利用の様子を覗いてみてください。

吉野町カーシェア会利用ルール
1. 予約は、基本的に前日まで。
2. 外出支援は、8～16時の時間帯で。
3. 禁煙。
4. 車使用後は、簡単な掃除を行う。
5. 利用時に会費（上記）を預け、数か月に1度、定期的に清算を行い、余剰分は返金し、不足分は追加徴収を行う。

外出支援のお手伝い！ボランティアドライバー募集中。
この団地内で、移動に困っている方の運転を代行して目的地まで運ぶボランティアを大募集しています。空いている時間を利用して、ボランティアに参加していただけたらとっても助かります。週1回でもOKです！

＜お申込み・お問合せ＞
利用には会員登録（無料）が必要です。
一般社団法人
日本カーシェアリング協会
0225-22-1453
（受付時間：平日9時～18時）
吉野町カーシェア会
担当：
（受付時間：8時～16時）
※運転中は応答できません。ご了承下さい。

大事なことその1
車を運転して利用する人も、運転代行のボランティアの方にも利用する人も、経費を共に負担する車の共同使用者です。
※皆さんとは関係ありません。

大事なことその2
タクシーとレンタカーとは違って利用する人も、ボランティアの方にも利用する人も、経費を共に負担する車の共同使用者です。
※皆さんとは関係ありません。

吉野町カーシェア会利用ルール

1. 予約は、基本的に前日まで。
2. 外出支援は、8～16時の時間帯で。
3. 禁煙。
4. 車使用後は、簡単な掃除を行う。
5. 利用時に会費（上記）を預け、数か月に1度、定期的に清算を行い、余剰分は返金し、不足分は追加徴収を行う。

(注意)

1. **外出支援を行う際は、金銭的な送迎の対価を受け取らない。**
2. 外出支援を伴う使用とシェアリングの使用の負担額に差を設けない。

庭で採れた野菜です。



コミュニティ・カーシェアリングのポイント3

— 経費は実費を平等に精算 —



吉野町カーシェア会、メンバー募集！
この度団地内カーシェアリング利用者有志で会を作りました。車の経費をみんなで分担して、楽しく、便利で、お得に車を利用するシステムです。

『車足りない』セカンドカーとして必要な時だけ利用。
『たまには旅行に行きたい！』時々旅行も企画。
『移動に困ってる』住民ボランティアが代行運転で協力。

500円（5km・1時間毎）
※金額は預り金です。数か月に1回経費実費で清算します。余剰金が出れば返金し、不足分が出れば追加徴収となります。
※預り金は、時間と距離は高い方で繰り越しで計算します。
例）3kmしか走行していなくても、2時間半車を利用すれば1,500円。30分しか使ってなくても、13km走行すれば1,500円です。

現在メンバー40名
このマグネット貼ってあるお車の方に利用の標子を置いてください。

吉野町カーシェア会利用ルール
1. 予約は、基本的に前日まで。
2. 外出支援は、8～16時の時間帯で。
3. 禁煙。
4. 車使用後は、簡単な掃除を行う。
5. 利用時に会費（上記）を預け、数か月に1度、定期的に清算を行い、余剰分は返金し、不足分は追加徴収を行う。

外出支援のお手伝い！ボランティアドライバー募集中。
この団地内で、移動に困っている方の運転を代行して目的地まで運ぶボランティアを大募集しています。空いている時間を利用して、ボランティアに参加していただけたらとっても助かります。週1回でもOKです！

＜お申込み・お問合せ＞
利用には会員登録（無料）が必要です。
一般社団法人
日本カーシェアリング協会
0225-22-1453
（受付時間：平日9時～18時）
吉野町カーシェア会
担当：
（受付時間：8時～16時）
※運転中は応答できません。ご了承下さい。

大事なことその1
車を運転して利用する人も
運転代行のボランティアの方に協力してもらって利用する人も
経費を共に負担する車の共同使用者です。
OK!

大事なことその2
タクシーとかレンタカーではなくて住民同士の助け合い（互助活動）です。
ボランティアの人のプロのドライバーとは違います。
OK!

500円（5km・1時間毎）

※金額は預り金です。数か月に1回経費実費で清算します。
余剰金が出れば返金し、不足分が出れば追加徴収となります。
※預り金は、時間と距離は高い方で繰り越しで計算します。
例）3kmしか走行していなくても、2時間半車を利用すれば1,500円。30分しか使ってなくても、13km走行すれば1,500円です。

経費は

- ・レンタカー代
- ・電話代
- ・役員手当





精算の様子

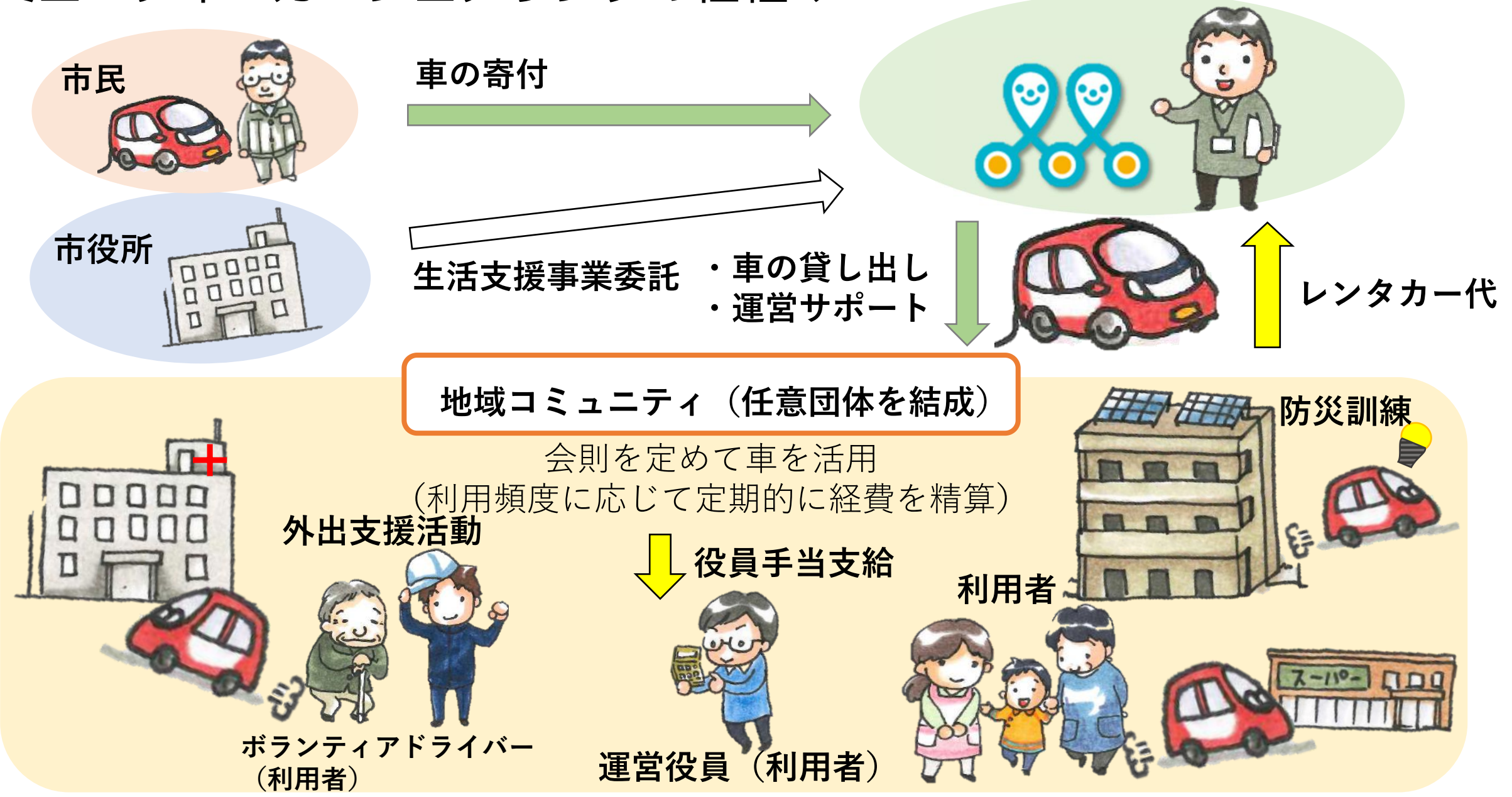
吉野町カーシェア会 6月 7月 8月精算

	NO	名前	利用回数			利用日数			預り金			合計	単価	分担金
			6月	7月	8月	6月	7月	8月	6月	7月	8月			
吉野町	1		4	5	7	3	4	4	2,000	2,500	3,500	8,000	574	1,184
	2				2			1			1,000	1,000	574	148
	3											0	574	0
	4				2			2			1,000	1,000	574	148
	5		3	3	4	2	3	2	1,500	1,500	2,000	5,000	574	740
	6											0	574	0
	7		11	6	14	4	6	11	5,500	3,000	7,000	15,500	574	2,294
	8		6	7	15	2	4	15	3,000	3,500	7,500	14,000	574	2,072
	9		4	5	2	4	5	2	2,000	2,500	1,000	5,500	574	814
	10		6	3	7	2	2	5	3,000	1,500	3,500	8,000	574	1,184
	11		2	1	4	1	1	2	1,000	500	2,000	3,500	574	518
	12											0	574	0
	13											0	574	0
	14		4	4	4	2	4	3	2,000	2,000	2,000	6,000	574	888
	15		3	5		2	4		1,500	2,500		4,000	574	592
	16		5		2	3		3	2,500		1,000	3,500	574	518
二浦	4				4			3			2,000	2,000	574	296
	5											0	574	0
	6											0	574	0
		小計	10	22	29	3	11	15	5,000	11,000	14,500	30,500		4,514
		合計	71	70	109	35	52	81	35500	35000	54500			18,500
		回数	250			日数			金額			125,000		



コミュニティ・カーシェアリングの仕組み

日本カーシェアリング協会



コミュニティ・カーシェアリンググループ紹介

(会員人数・5月使用回数)

吉野町カーシェア会
(メンバー：43名・94回)



大橋団地カーシェア会
(メンバー：5名)



新西前沼カーシェア会
(メンバー：27名・49回)



中央カーシェア会
(メンバー：11名・30回)



不動町カーシェア会
(メンバー：8名・18回)



門脇カーシェア会
(メンバー：11名・16回)



活用車両台数と利用者数



コミュニティ・カーシェアリングの実施状況

活用車両台数：8台（7箇所）

利用者：110人

実施場所：石巻市

カーシェアリング協会として活用している車の総数：92台

緊急支援（熊本）、支援団体への貸し出し、生活再建プログラム、レンタカー、その他

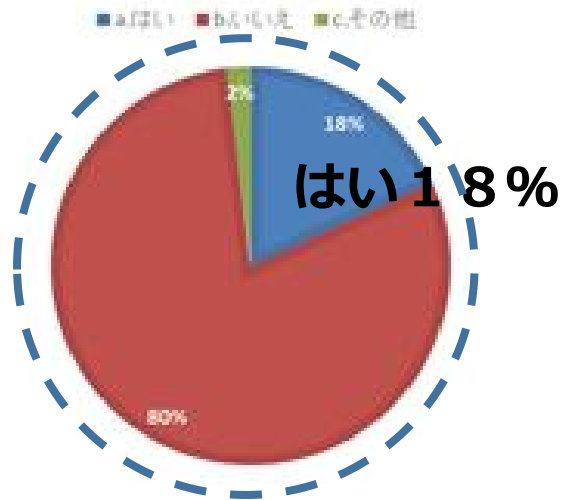
※貸し出し場所：石巻市、一関市、大槌町、大船渡市、熊本市、南阿蘇村

アンケート結果①（復興公営住宅10箇所）

Q.移動に困っていますか？

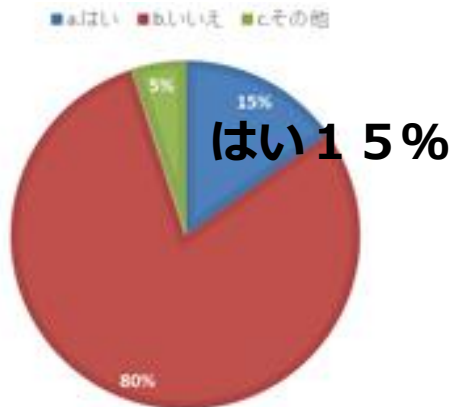
未導入団地（9団地）

導入団地（2団地）



非会員（207名）

会員（33名）

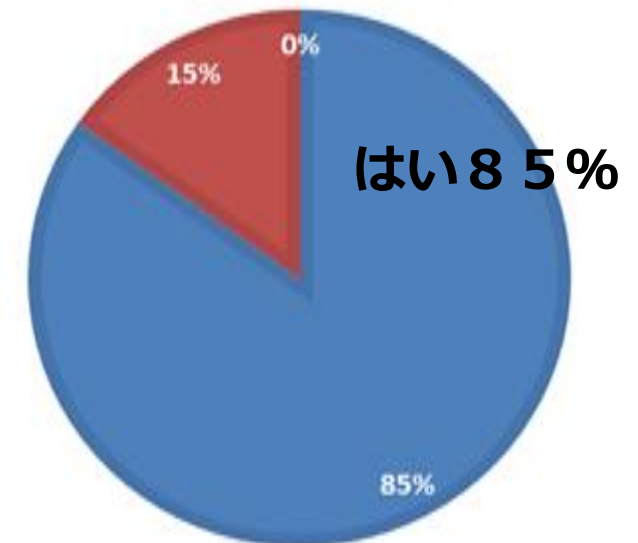


※元々困ってた方々



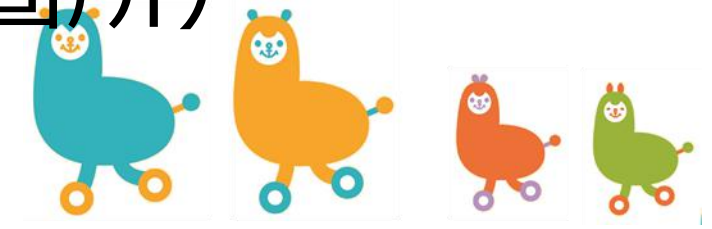
Q.移動改善しましたか？ （会員33名）

a. カーシェアをはじめから改善した
b. 変わらない
c. 悪くなった



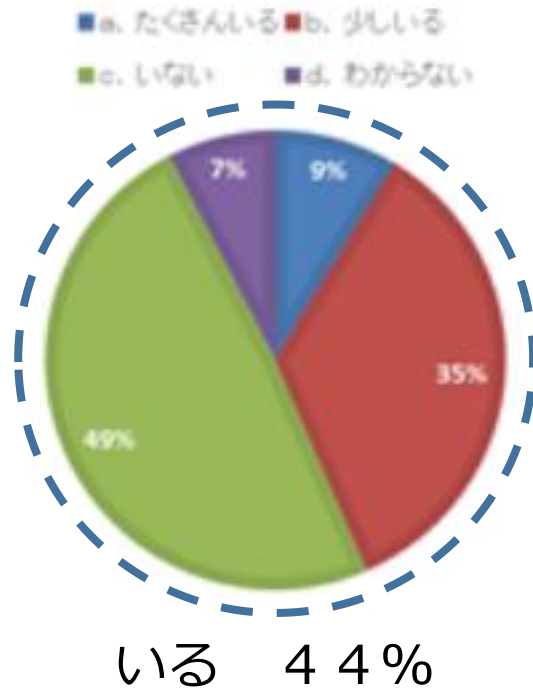
アンケート結果②（復興公営住宅10箇所）

Q.団地内に仲のいい知り合いがいますか？



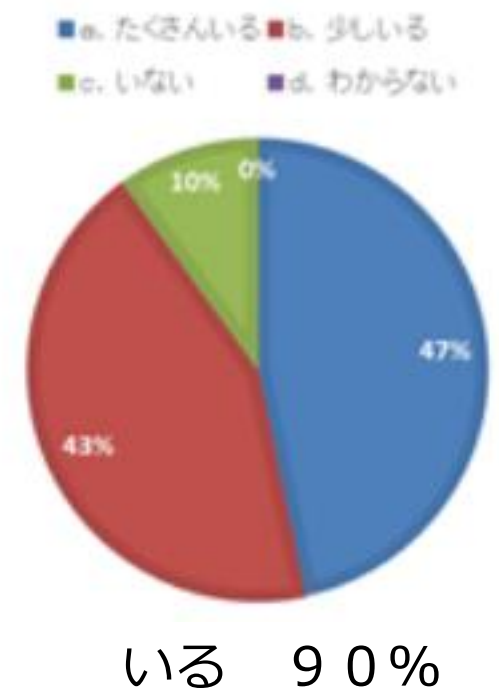
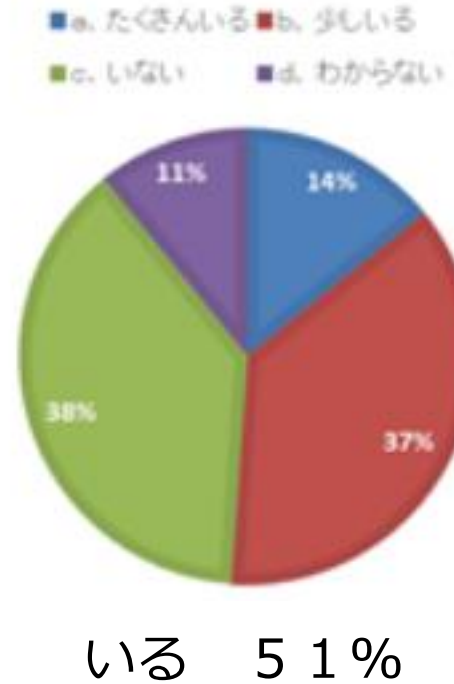
未導入団地（9団地）

導入団地（2団地）



非会員（207名）

会員（33名）



その他の効果



- 人材発掘

自治会長・団地会長に3名選出

- 見守り効果

体調不良の高齢者の発見し救急車を手配 3名以上

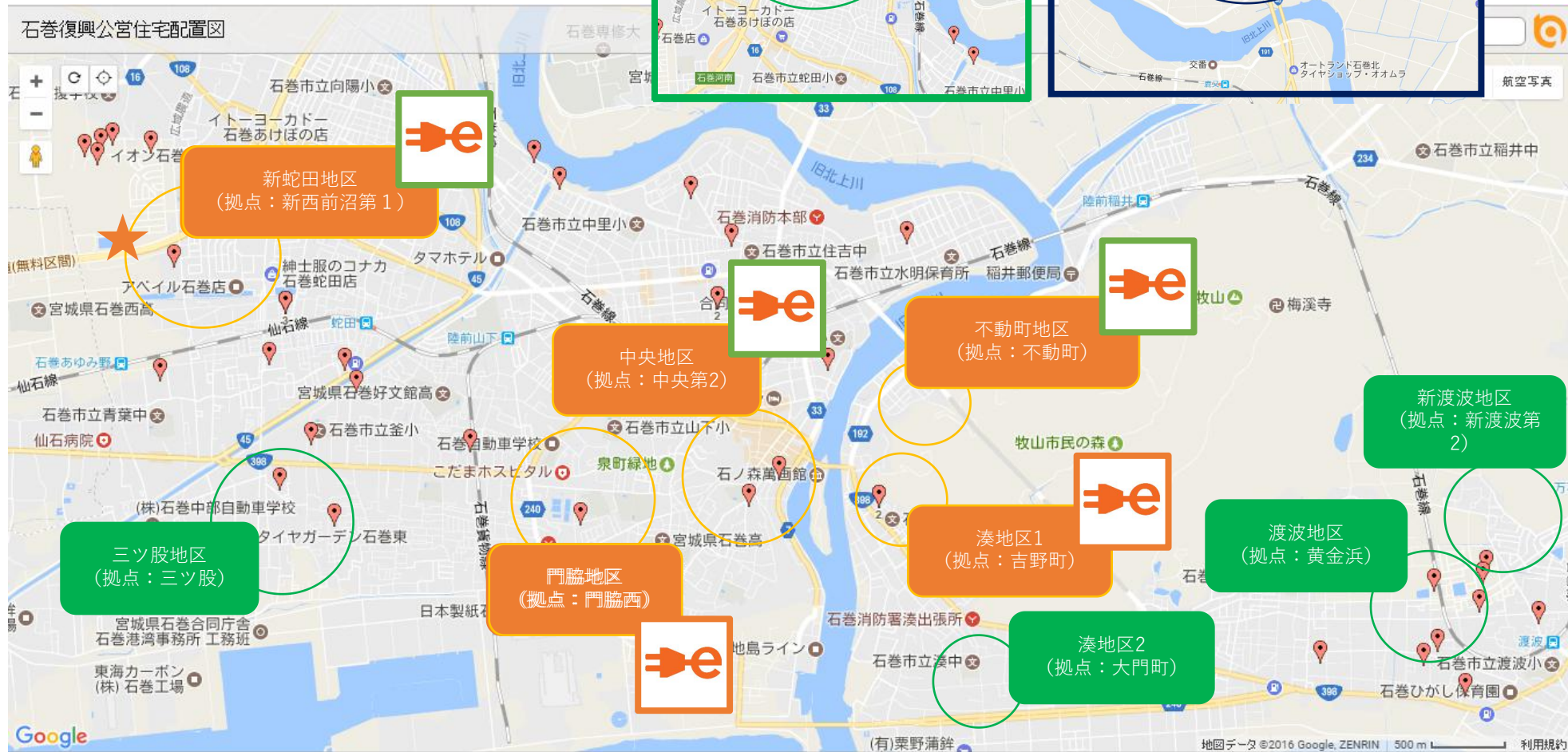


今後の展開

今後の展開①

地域モデル化へ

●地域モデル化に向けた計画



2017年秋半島沿岸部
へ実験的に導入開始
予定



今後の展開②

過疎地へ

コミュニティ・カーシェアリングに過疎地域における地域公共交通を補完する役割を期待した自助・共助・公助を組み合わせた新しい公共交通のありかたについても協議がはじまりました。石巻市の半島部・沿岸部等を舞台に過疎化・高齢化が進んだ地域での交通のあり方に向き合っていきます。



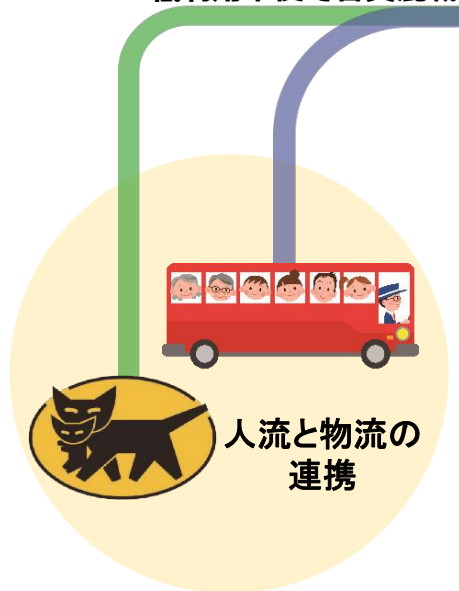
▲ 公共交通までの移動を担う

地域交通情報プラットフォームによる地域交通の最適化実証事業、リファレンスモデルの構築

『コミュニティ交通』



住民バス等の
低利用率便で客貨混載

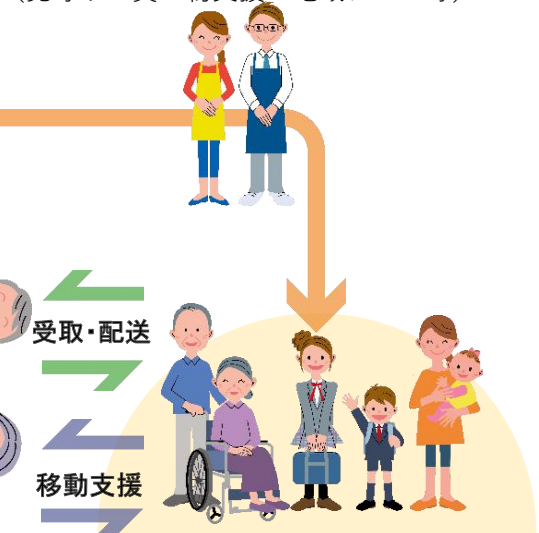


人流と物流の
連携

地域活動における拠点の利活用



地域支援活動
(見守り・買い物支援・地域ナース等)



移動や生活に課題を抱える方
高齢者（要支援未満）
移動手段を持たない住民
学生・生徒など

コミュニティ支援

雇用の創出・地域人材の活用

【本年度実施中の取り組み】

イラスト作成：株式会社CDS経営戦略研究所

実施主体：コンソーシアム方式（NTTデータ東北、石巻市、日本カーシェアリング協会、ヤマト・スタッフ・サプライ、CDS経営戦略研究所）

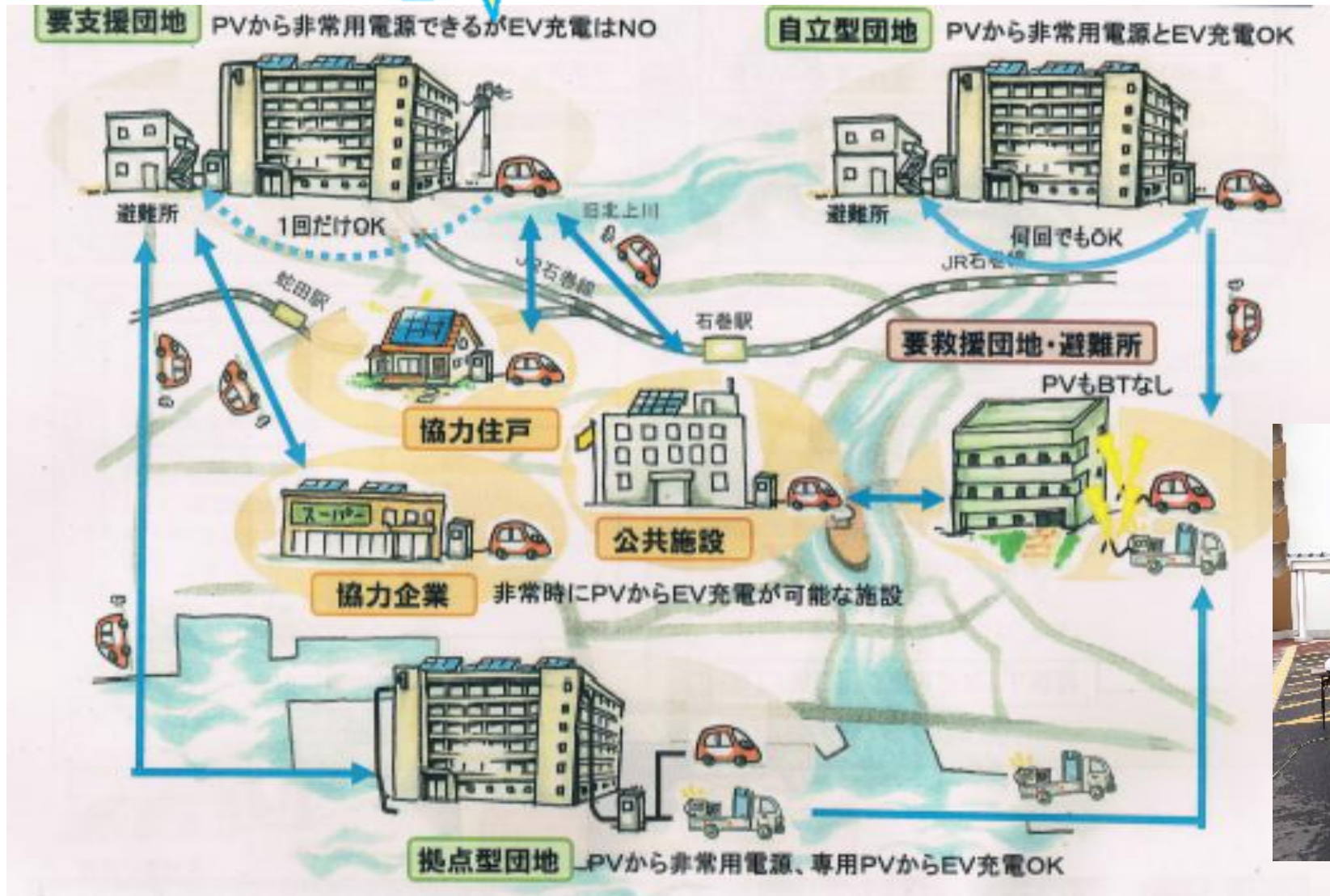
実施協力：地元バス事業者、タクシー事業者、JIPDEC、みずほ情報総研、石巻専修大学

今後の展開③

防災ネットワーク構築へ



電源車化



今後の展開④

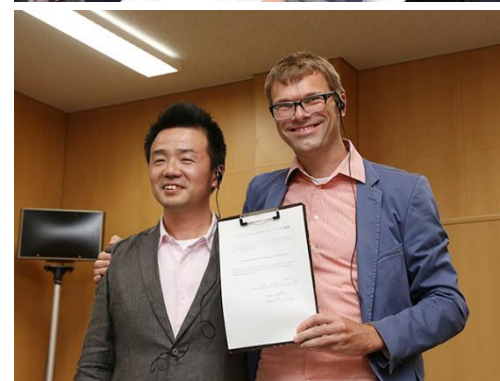
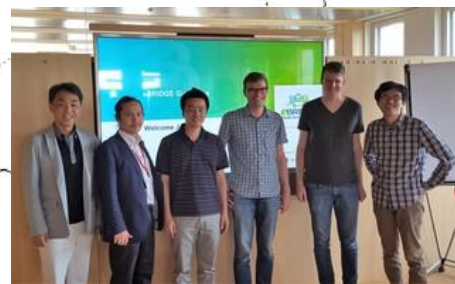
他の地域へ



『コミュニティ・カーシェアリング』実践ガイドブック「よし、やってみよう！」発行



『雛形を石巻に作る』



2016年10月 第1回『コミュニティ・カーシェアリング』シンポジウム in 石巻

Su:ton & Ro:ly

@ishinomaki



ご清聴ありがとうございました。



日本カーシェアリング協会

Japan Car Sharing Association

<http://www.japan-csa.org/>